

鹿児島県医師会梅毒診療講演会

近年、性感染症である梅毒の報告者数が急増してきており、それに伴い妊娠期梅毒、先天梅毒も少なからず報告されております。梅毒の報告数の急増は、皮膚科、産婦人科、泌尿器科の各領域のみの対応では不十分である可能性が示されており、各診療科が念頭におくべき疾患と考えられます。

本会では、日本性感染症学会との共催で下記のとおり講演会を開催することといたしましたので、多数の会員各位のご参加をお待ちしております。

日 時 令和5年 **8月18日(金)** 19:00~20:00
場 所 鹿児島県医師会館 3階中ホール1 (鹿児島市中央町8-1)
対 象 医師・医療従事者 ※鹿児島県医師会会員・会員医療機関に限る
共 催 日本性感染症学会・鹿児島県医師会
取得単位 日本医師会生涯教育講座 (CC:63)
講 演

座長：鹿児島県医師会常任理事 上塘 正人

「梅毒の診断と治療」

一般社団法人 日本性感染症学会 理事長
札幌医科大学医学部感染制御・臨床検査医学講座 教授

一般社団法人 北海道医師会 常任理事 **高橋 聡** 先生

鹿児島県医師会梅毒診療講演会参加申込書 (申込締切：8/10)

県医師会地域保健課 行 (FAX:099-254-8129)

所属機関名：_____

参加人数：_____人

問合・申込先
鹿児島県医師会 地域保健課
TEL:099-254-8121
FAX:099-254-8129
E-mail:isichiho@kagoshima.med.or.jp